

# 電子機械設計・製作I

## ～MIRS解体・ブース整備～

---

青木悠祐、牛丸真司、  
鈴木静男、小谷進、  
大沼巧、大林千尋

# 各チームの役割

チーム	Team Leader	Project Leader
MIRS1601	打味悠斗	森 麻浦
MIRS1602	加藤誠基	今野瑤心
MIRS1603	石田智士	永田健太
MIRS1604	小出瑛介	志田来暉

MIRS2016

Project Manager

MIRS competition 2016

競技会実行委員長

**永田健太**

# 各チームの役割

チーム	Document Manager	競技会運営	広報
MIRS1601	栗原	望月(晴)	久保寺
MIRS1602	伊東		山内
MIRS1603	大濱		内山
MIRS1604	堀住		加藤(侑)

- **競技会運営・広報について**
  - 近いうちにプロジェクトリーダーより具体的な内容の説明があります
- **プロジェクトリーダーへ**
  - 本日16:00よりプロジェクトミーティング

# 本日のミッション

---

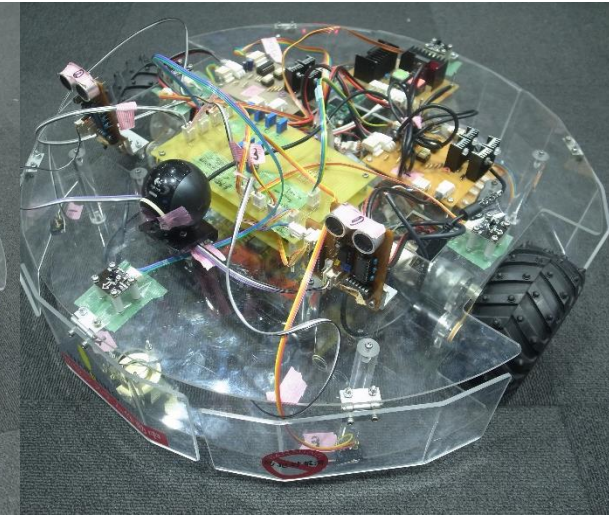
- **解体機体の決定**
- **Moodleの登録に関して**
  
- **昨年度MIRSの解体作業**
  - **標準部品のチェックと収集**
  - **解体報告書の作成**
  
- **ブース作業環境の構築**
  - **Moodle申請方法**
  - **プロジェクトブース整備報告書の作成**

# 解体機体の決定

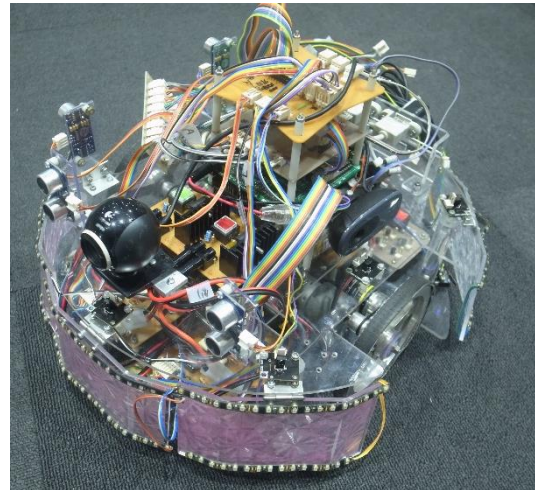
	第1候補	第2候補
MIRS 1601	MIRS 1301	
MIRS 1602	MIRS 1503	
MIRS 1603	MIRS 1501	
MIRS 1604	MIRS 1504	



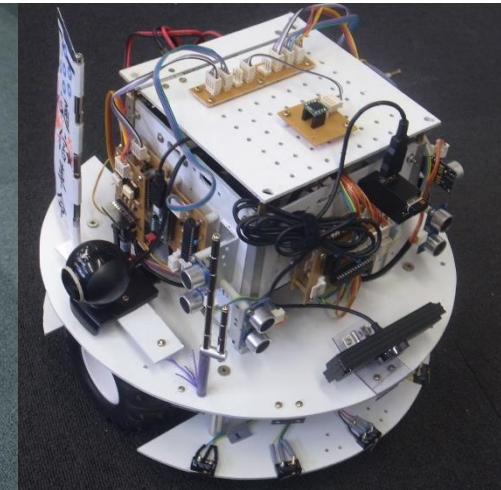
MIRS1501



MIRS1503



MIRS1504



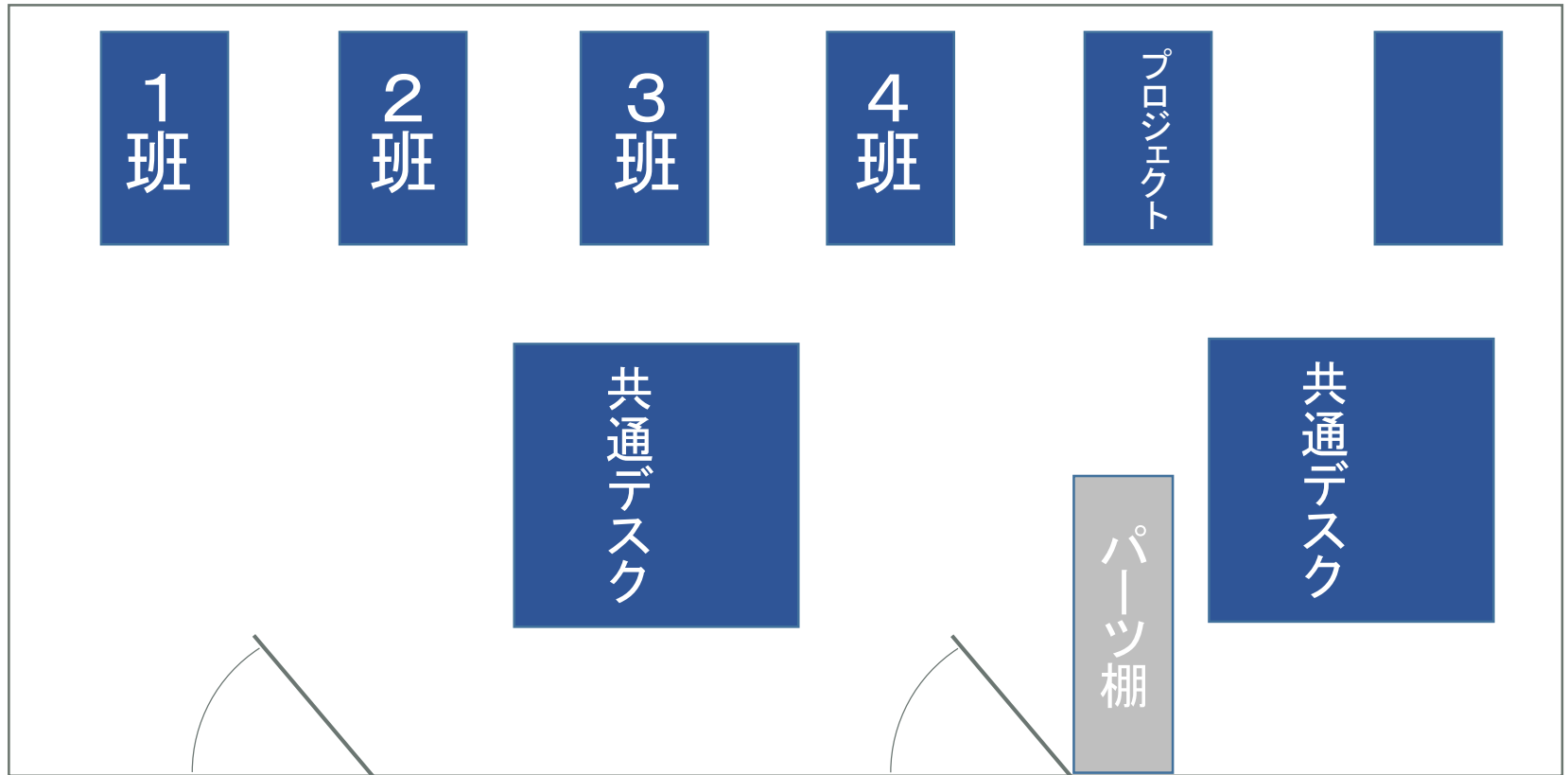
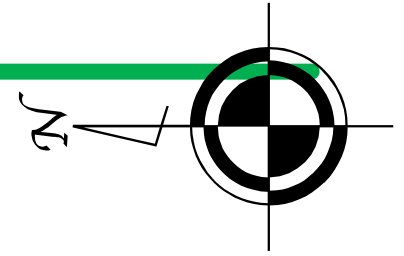
MIRS1301

# まずはじめにすること

---

- 解体するMIRSが置かれているブースにある**全てのモノ**を自分のチームのブースに移動
- 移動しなくて良いモノ
  - ライト
  - 工具ボックス(中身は移動)
  - 壁に取り付けたフック(工具掛け)
- 作業スペースを確保するために準備します。  
手伝いよろしく

# 作業スペース



整理整頓

共用の工具は利用の度に返却

# 作成ドキュメント

---

## 1. MIRS1\*\*\***解体報告書**

MIRS160\*-REPT-000\*

## 2. **プロジェクトブース整備報告書**

MIRS160\*-REPT-000\*

## 3. **標準部品製作計画書(次回説明)**

MIRS160\*-PLAN-000\*

- 作成できたらDRを実施
- レビューで指摘された事項を修正し、  
**5月20日までに承認**をもらえるようにする



# 解体報告書作成のポイント

---

- 組立手順の逆
  - 一気にばらさずに、一工程ずつ順序立てて解体
  - 解体の手順は随時写真やメモを利用して記録
  - 細かくとれば良い、というわけではない
- 標準機・標準部品との違い
- 工夫点
- オリジナルの追加部品に注意して記録
  - 標準機組立手順書/部品表
  - 昨年度の班のドキュメント
  - 標準機ドキュメント を基に調査
- すべての部品を机の上に並べて写真撮影

# 標準部品のチェックと確保

---

- 標準部品一覧表に沿って、標準部品を保有しているか確認する
  - 標準部品の製造仕様書などを参考にして、分解したパーツのうち、どれがどの標準部品にあたるか確認する
- シャーシやボード等の標準部品が不足している場合は、共通デスク上から持っていく
- MIRSMG3Gの標準パーツが足りない場合は製作になる

# プロジェクトブースの整備

---

- 電源ケーブルの配線
- フック等の設置
- 部品収納等の今後の利用方針の策定

## プロジェクトブース整備報告書

- どのようにブースを整備したか、今後利用する予定かを、写真入りでまとめる